

5年生

総合的な学習の時間

「身体障がい理解学習・知的障がい理解学習」

6月4日（火）に、身体に障がいのある方と大田区福祉管理課の職員の方に来ていただき、身体障がいの種類や、それぞれの障がいのある方の困ること、生活で工夫していることなどを教えていただきました。その後、車いす、白杖、手話に分かれて体験活動を行いました。体験をする中で、こどもたちは、少しの段差でも車いすで上がる大変さや見えない中で歩く怖さなどを感じ、自分には何ができるのかを考えることができました。

また、6月20日には、「心のバリアフリーすすめ隊」の方に来ていただき、知的障がいのある方の見え方や困ることなどについて、疑似体験も含めながら教えていただきました。二つの学習を通して、総合的な学習の時間の「ユニバーサルデザインを取り入れた商品開発」に生かすことができました。

